

東山小の9月はスポーツの秋、10月は勉学の秋、11月は芸術の秋です。何事においても、努力の分だけ成果があらわれます。最後までやりとげてうれしかったという経験を、子どもたちにはたくさん積ませたいと考えています。11月6日は日曜参観日です。2時間目に人権学習、3・4時間目に校内音楽会を行いますので、どうぞご参観を、よろしくお願いいたします。

あいさつする子
しっかり学ぶ子
たのしく遊ぶ子

○豊かな心を育みます ○教職員の資質向上

道徳教育は全教育活動の要



10月18日に、2年生、3年生が道徳の研究授業を実施しました。放課後、貝塚市教委の山下勝也指導主事から道徳授業の創り方についての講話を、全教職員が聴きました。道徳の授業とは、「読み物に登場する人物を鏡として、自分をより豊かに見つめる時間」「子ども同士が話し合い、互いに考えを伝えたり、聴いたりすることを通して、道徳的実践力を主体的に身につける時間」であることを、再認識しました。

本校では、「あしたの約束(めざす子ども像)」にあわせて、道徳教育の重点項目を、「礼儀」「勤勉・努力・向上心」「友情」としています。道徳の時間以外の教育活動でも、これらを意識して取組を進めています。

また、学校・家庭・地域の三者が連携を図れば、より効果ができます。「街角で子どもたちにであったら、あいさつをかわす」「はきものをそろえさせる」「苦手なことも最後までやらせる」などの働きかけをよろしくお願いいたします。そして、できたときは、しっかりほめてあげてください。

○確かな学力の向上に努めます

こんなに大きな おいもが!!

1・2年生が生活科で植えたサツマイモを収穫しました。今後、図工で絵を描いたり、生活科でおいもパーティをしたりします。

○じぶんのつるとおもっていたら、よこのひととおなじつるで、びっくりしました。ながいこと、にしきせんせいとふくだせんせいがみずやりをしてくれてうれしかったです。おかげで、おいもがおおくなりました。

○おもったよりおおきかったし、おもったよ。ようちえんでとったのはつるにちっちゃいのがいっぱいあったけど、さつきとったのは、つるにおおきのが2つくらいあったよ。



○豊かな心を育みます

6年 ヒロシマでの平和学習

10月25・26日

6年生は、修学旅行に行くまでに、総合的な学習の時間で平和学習をしてきました。また、全校児童に、ジャンボ絵本を使って「さだ子と千羽鶴」の読み聞かせをしました。修学旅行では、1~6年生が折った折り鶴をもって、ヒロシマへ向かいました。



○やっぱり、みんな「戦争をなくしたらいい」とか言うけど、ぼくは、碑巡りのガイドをしてくれた人が言っていたように、地球を丸ごと1つにまとめ、国境をなくしたらいいと思う。でも、だれがこの1つの地球を治めるのかとかで、また戦争になるのかもしれない。やっぱり戦争はいやだし、子どもまで巻き込むようなことは決してしてはいけないと思う。そのために、「一人一人が毎日平和ってなんだろうとか考えていたらいい」と、ぼくは思う。

○ヒロシマで落とされた原子爆弾は、命や国など大切なことを教えていると思う。これからは、小さなけんかをしない、誰かがもめていたら止めに入る。平和になるようにと願ったら、原子爆弾で亡くなった人たちが安らかに眠れると思うので、強く願いたい。

○豊かな心を育みます

きまりを使えばできるよ! 2年研究授業

10月13日に、2年生の研究授業(算数「かけ算」)がありました。3のだんの九九は、かける数が1ふえると答えが3ずつふえるきまりを使って、九九を完成させた後、3×12でも答えがわかると、子どもたちは、班で話し合っていました。講師の岡山大学大学院教授の佐藤暁先生から、「その授業で活動する内容が、児童にはっきりわかるようなめあてをきちんと板書すること」「相手が受け取れる言葉で話すことを教えることで、子ども同士の意見が対等な環境になること」をご指導いただきました。



○確かな学力の向上に努めます

大阪府学力・学習状況調査について

6年生を対象に大阪府学力・学習状況調査が6月に実施されました。その結果が、8月末に大阪府より学校に送られ、6年生には、9月中旬に個人情報としてお渡ししました。今回は、本校の傾向や今後の取組についてお知らせします。

○国語

・漢字の読み書きや接続詞を選ぶなどの主として「知識」に関する問題はできるが、「夏祭りのポスターの内容をもとに、案内状の内容を書く」などの主として「活用」に関する問題については課題がある。

○算数

・計算や数量・図形の性質などの主として「知識」に関する問題はできるが、数学的な考え方で解いたり、理由を説明したりするなどの主に「活用」に関する問題については課題がある。
・無答率が低く、最後まで取り組む姿勢がある。

○学習状況調査(児童アンケート)

・学習に関しては、「学校で好きな授業がある」「先生や友達の話をよく聞いている」「授業では、みんなで話し合う活動や自分の考えをノートなどにまとめる活動をよくしている」「自分で計画を立てて勉強している」「朝の繰り返し学習や放課後学習で力がついた」などの項目に肯定的な回答が多い(8割~10割)。反面、「授業中に勉強以外のことで、友達とおしゃべりをする」とある。「授業中にめあてや目標をはっきり持って活動していない」児童が約半数いる。

・自分に関しては、「人の役に立つ人間や人の気持ちが分かる人間になりたい」「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「近所の人にあいさつをする」などの項目に肯定的な回答が多い(9割以上)。また、「自分が人にどう思われているか気になる」児童が約8割いる。

○今後の取組

①基礎学力の定着をめざした朝の学習や放課後学習などを引き続き充実させます。②活用する力を伸ばすために、自分の考えを自分の言葉で発表したり、文にまとめたりする活動を入れた授業を心がけます。③人間関係づくりや自尊感情を高める取組を、引き続き推進します。

少年の主張大会

コスモシアター(中ホール)

十一月二十三日(水)午後一時三十分

市内十一校の小学生が自分たちの考えや思いを発表します。
東山小は、6年生の藤井遼さんが、「環境問題について」を発表しますので、応援してください。